

MGF Series パッキン交換要領 ①

⚠ 注意

シリンダは清浄な場所で分解・組付けをする必要があります。分解時にゴミや異物がシリンダ内に侵入しないように外観の汚れを取り、きれいなウエスなどを敷いてから作業を開始してください。

1 保守

- ①シリンダが空気漏れによって作動不良になった場合は、下記手順を参照し、パッキンおよびガスケットを交換してください。
- ②交換要領
 - a. 六角ボルトC⑭2本を取外し上部Ass'yと下部Ass'yを分離します。
 - b. 上部Ass'yの六角ボルトA⑫6本を取外しプレート⑥を外します。
 - c. ピストンロッドAss'y(ピストンロッド⑤+ピストン④)をロッドパッキン側から押してチューブ②から引き抜きます。
 - d. ピストン④よりピストンパッキン⑱を外し、新しいものと交換します。ピストンパッキンには全面にグリスを塗布します。
 - e. ロッドカバー③よりロッドパッキン⑲を外し、新しいものと交換します。ロッドパッキンには方向性があるため、組み上げた時に内部構造図通りの向きになるように装着します。

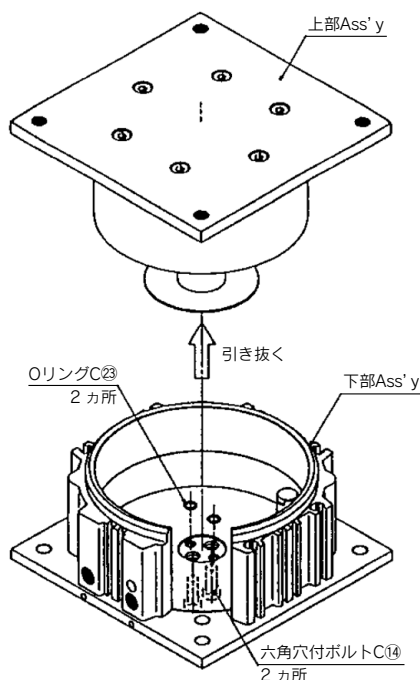
- f. 六角ボルトB⑬4本を外しボディ①とエンドプレート⑦を分離します。
- g. エンドプレート側のOリングC⑳2個を外し、交換します。ガスケットには全面にグリスを塗布します。
- h. チューブ②よりOリングB㉑を外し、交換します。ガスケットには全面にグリスを塗布します。
- i. すべて交換が完了したら再組立てします。組立手順はa～hの手順を逆に行います。

2 分解、組立時の注意事項

- ①シリンダの各ボルトには、緩み止め用接着剤を使用していますのでボルトをはずしますと硬化済接着剤(粉状)がでますので、シリンダ内部や摺動部に混入しないように十分注意してください。
- ②組立の際は、ボルトに中強度程度の緩み止め用接着剤を塗布してください。
- ③上部Ass'yを下部Ass'yに挿入する際は、下部Ass'yのプッシュの合わせ目が多少浮き上がっていますので、合わせ目を上部Ass'yのチューブ部分で押さえるように挿入してください。プッシュがめくれまると作動不良の原因となりますので十分注意してください。
- ④ピストンロッドAss'yは分解時と同じ位置になるように取り付けてください。ピストンロッドAss'yを回転させると、上昇、下降用ポートが逆になってしまいます。

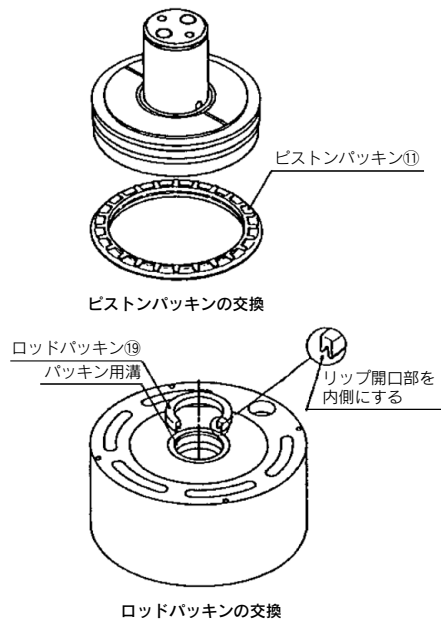
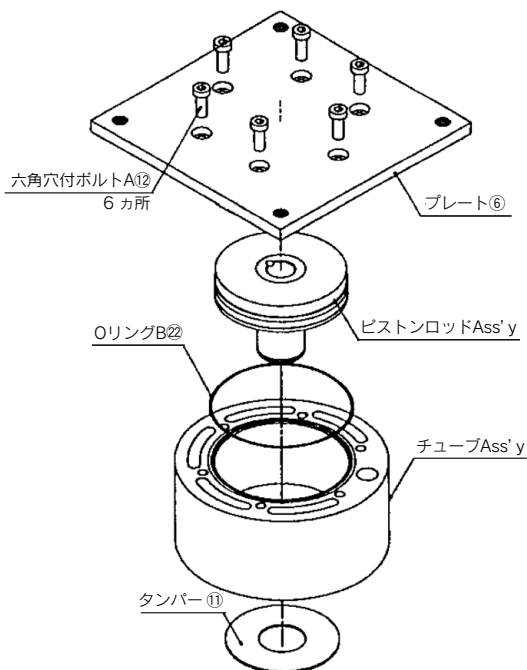
3 分解

- ①上部Ass'yと下部Ass'yの分離



MGF Series パッキン交換要領 ②

②上部Ass'yの分解



③下部Ass'yの分解

